



第8号



さわやかな秋です！

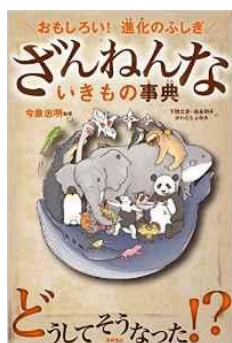
みなさんは何をしますか？

スポーツ・ひたすら食べる・友達と遊ぶ・部活・勉強・恋愛(?)・お出かけ・・・どうか‘本’も仲間に入れてください！

秋の夜長に、「私の1冊」と出合ってください！

## おもしろい本みーつけた！

図書館にあるのは‘お堅い’本ばかりではありません。違う視点から見たユニークな本もたくさんあります。また、ドラマの原作になった本，ラノベ等もあります。



『ざんねんないきもの事典』今泉 忠明／監修 高橋書店

「ざんねんないきもの」ってなに？ それは、一生懸命なのに、進化の過程で、どこか「残念な感じ」になってしまったいきものたちのこと。たとえば、

- ・ダチョウは脳みそが目玉より小さい。
- ・カメガエルは水に入ると溺れる。

「どうしてそうなった？」とききたくなる、122種の生き物たちが出てきます。

『カラフル』森 絵都／著 講談社

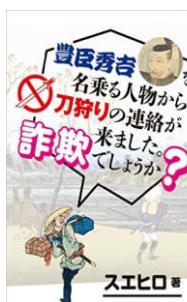
「おめでとうございます. 抽選にあたりました！」死んだはずの「ぼく」にむかって天使が言った。「ぼく」は前世で犯したあやまちのため、輪廻サイクルからはずれたのに、天使のボスの抽選に当たり、下界の他人の体を借りてもう一度修行をしてくることに。だが、乗り移った14歳の少年「小林真」は、複雑な状況にいた。「他人の体」と気楽に暮らし始めた「ぼく」は、次第に気づいていく。「世界はたくさんの色に満ちている」ことに・・・



『豊臣秀吉を名乗る人物から刀狩の連絡が来ました。詐欺でしょうか？』

スエヒロ／著 幻冬舎

「聖徳太子はスマホで自撮り」「古今和歌集をCDジャケット風にする」などくだらないけど思わず笑える歴史パロディー集。他に、「参勤交代を旅行雑誌風にする」「敵に塩を送る」をバナー広告にしてみる」「遣隋使をテレビ欄にする」「もしも明智光秀がアカウントを乗っ取られたら」等々・・・興味を持った方は、同じ著者で「〈至急〉塩を止められて困っています〈信玄〉」（飛鳥新社）「明日切腹させられないための図解戦国武将のビジネスマナー入門」（KADOKAWA）もどうぞ。





# 関西在住ティーンが主人公です



西京区在住 たけよん



## 『The Manzai』あさの あつこ／著 ジャイブ (現在はポプラ社より出版)

中学2年の秋10月、転校して間もない瀬田歩は、同じクラスの秋本に呼び出され「おつきあい」を申し込まれた。『冗談やろ?』『いや、ほんきや。』でかい同性に告白されるより、殴られたほうがましだ・・・と思ったが話が微妙に食い違う。秋本の「おつきあい」とは、一緒に「漫才」をやろうと言うことだった。『それも断わる。』『なんでや。』『なんでそんなに漫才好きやねん?』『おもろいやつが一番やろ?』どうする歩!!

## 『わが家は祇園(まち)の拌み屋さん』望月 麻衣／著 KADOKAWA

ある理由から中学の終わりに不登校になってしまった小春は、京都祇園に住む祖母・吉乃の和雑貨店「さくら庵」を手伝うことに。和菓子職人の叔父・宗次郎や美形大学生のはとこ・澪人と過ごすうちに、小春の心は少しずつほぐされていきます。ところが、その「さくら庵」には雑貨や和菓子を買いに来る客以外に、不思議な依頼が持ち込まれ・・・



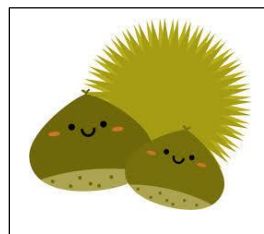
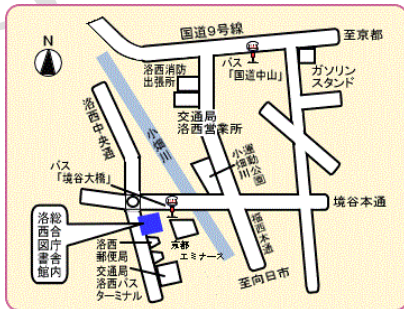
## 『鴨川食堂』柏井 壽／著 小学館

京都・東本願寺の近くにある看板もない食堂。鴨川流・こいしの父娘が切り盛りしている。ここでは、「おまかせ料理」以外に、「もう一度食べたい食べ物を探して再現」してくれるという。料理雑誌に載っている「食探します」をたよりに、「肉じゃが」「鍋焼きうどん」を探す客がやってくる。



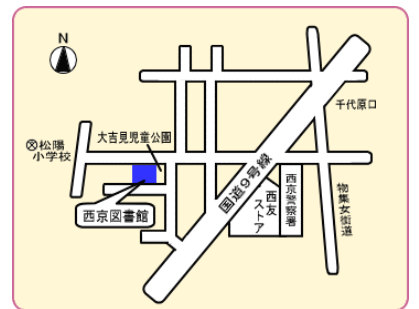
### 京都市洛西図書館

〒610-1143  
京都市西京区大原野東境谷町2丁目1-2 洛西総合庁舎1階  
電話(075)333-0577



### 京都市西京図書館

〒615-8236  
京都市西京区山田大吉見町20-3  
電話(075)392-5558



■開館時間 平日 : 午前9時30分~午後7時30分  
土曜・日曜・祝日 : 午前9時30分~午後5時  
■休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日)  
年末・年始

■開館時間 平日 : 午前9時30分~午後7時30分  
土曜・日曜・祝日 : 午前9時30分~午後5時  
■休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日)  
年末・年始